

## &lt;別紙1&gt;

## 第三者評価結果報告書

## ①第三者評価機関名

株式会社R-CORPORATION

## ②施設・事業所情報

名称：日吉夢保育園	種別：認可保育所	
代表者氏名：三浦 里美	定員（利用人数）：124 名	
所在地：〒223-0062 横浜市港北区日吉本町5-74-1		
TEL：045-562-4125		
ホームページ：https://www.yumekoubou.or.jp/hoikuen/hiyoshiyume/		
【施設・事業所の概要】		
開設年月日：2007年04月01日		
経営法人・設置主体（法人名等）：社会福祉法人 夢工房		
職員数	常勤職員：30 名 非常勤職員：13 名	
専門職員	（専門職の名称）： 名 幼稚園免許所持：22名	
	保育士：23名 保健師：1名	
	管理栄養士：4名	
施設・設備 の概要	（居室数） 居室：0.1歳児室 居室：2.3歳児室 居室：4.5歳児室 居室：0歳午睡室	（設備等） 設備：調理室 設備：沐浴室 設備：ランチルーム兼ホール 設備：事務室 設備：相談室 設備：積み木の部屋 設備：アトリエ 設備：絵本の部屋 設備：光の部屋 設備：乳児園庭 設備：幼児園庭 設備：トイシ

## ③理念・基本方針

## &lt;理念&gt;

子どもたちの最善の利益を考慮し、利用者主体を根幹に、行政・地域・保育園の緊密な連携を強化し、地域の子育て支援事業の核となる。

## &lt;保育方針&gt;

子どもは豊かに伸びていく可能性をその内に秘めている。その子どもが現在を最もよく生き、望ましい未来をつくりだす力の基礎を培う。

## &lt;保育目標&gt;

1. 他人の気持ちがわかる子ども

- 2. 自分らしく生きる子ども
- 3. 感性豊かな子ども

#### ④施設・事業所の特徴的な取組

##### <保育姿勢>

- 見るもの、聞くものに好奇心を誘発され、人に認められ、誉められ、喜ばれることにより、自分自身が生きている意味を子どもなりに感じたり、愛情をたくさん注がれた「人間」の生きる力の大きさを大切にできる保育を目指します。
- 人から守られるだけでなく自立していく過程で、困難なことや悲しいことに立ち向かう勇気と気力を育てていくために、成長過程で課題を解決しようとする自立意欲を助長し、それを実践できる機会を大切に考えられる保育を目指します。

##### <日吉夢保育園として大切にしていること>

- 子どもたちが主体的に好きなことをとことん楽しめる環境を整えています。  
(乳児園庭・幼児園庭・絵本の部屋・光の部屋・アトリエ等、目的に合わせた活動が楽しめます。)
- 0歳～2歳児は少人数担当保育を行い、一人ひとりの子どもに寄り添い丁寧に関わりながら、個々の発達に合わせた保育をします。
- 子どもたちに、SDGsの取り組みを絵本や映像でわかりやすく伝え、菜園活動や魚の解体ショーを通して、命の大切さを考えられる保育をします。
- 子どもたち一人ひとりの生きる力を大切にしたい保育をします。
- 地域とのつながりを大切にし、子育て支援の核となるように努めます。

#### ⑤第三者評価の受審状況

評価実施期間	2022年08月19日（契約日） ～ 2023年03月10日（評価結果確定日）
受審回数（前回の受審時期）	2回（2017年度）

#### ⑥総評

##### 【日吉夢保育園の概要】

●日吉夢保育園は、社会福祉法人夢工房（以下、法人という）が、平成19年4月1日に開設した認可保育所です。法人は、「全ての人々が健康で快適な日常生活がおくれること」を、将来実現したい願い・理想として掲げ、兵庫県を拠点に北海道から沖縄まで25の保育園・認定こども園を持ち、兵庫県には特別養護老人ホーム・ケアハウスを運営する等、福祉サービス事業を幅広く展開しています。

●日吉夢保育園は、横浜市営地下鉄グリーンライン日吉本町駅から徒歩10分程の高台にあります。園舎周辺は、閑静な一戸建て住宅が広がり、富士山も見える眺望と、公園も点在し、緑豊かな環境にあります。保育園の定員は124名（0歳児～5歳児）、現在129名が在園しています。園舎は鉄筋コンクリート2階建て、ゆとりのある敷地には乳児用と幼児用の2つの園庭があり、子どもたちは思い切り遊ぶことができます。園舎内は、木をふんだんに使用した温もりと、エントランスの吹き抜けのある設計により、明るさと解放感に溢れています。また、各年齢の保育室の他に大ホール（ランチルーム）、創作活動ができるアトリエ、光の部屋（影絵体験）、絵本の部屋が設けられ、子どもたちのやりたいことが十分にできる設備・環境が整っています。

##### ◇特長や今後期待される点

##### 1. 【優れた保育環境】

●日吉夢保育園の特徴の1つとして、保育環境の良さが挙げられます。広々とした敷地に「乳児園庭」・「幼児園庭」を有し、どちらもこだわりのある造りとなっています。乳児園庭は砂場や、年齢に合わせた低い築山にローラー式の緩やかな滑り台が設置され、乳児専用として危険が無く、安心して遊べるように配慮されています。幼児園庭は、従来の園庭のイメージを覆す造りで、樹木に囲まれ、東屋があり、草が生茂った小道を子どもたちが駆け回って遊んでいます。美しく豊かな自然を表現した設えで、「保育園の小さな森」をイメージさせられます。園舎内については、玄関エントランスは吹き抜けで解放感に溢れ、保育室はゆったりとした空間を確保し、加えて大ホール、アトリ工室、光の部屋、絵本の部屋があります。随所に子どもの興味・関心を引くような小物、遊具を配置し、子どもの創造力、表現力等を駆り立てるような環境が施されています。

## 2. 【丁寧な保育の実践】

●整った保育環境の中で、子どもたちの主体性を大切にされた保育が実践され、「自分がやりたいこと」を十分に楽しめるように毎日の保育プログラムが組まれています。幼児保育プログラムの中には、他にも異年齢保育や体操教室、英語教室があり、年齢に合わせた内容となっています。3歳未満児の保育の特徴では、少人数担当保育により一人ひとりの発達に合わせた保育をきめ細かく行っています。子ども一人ひとりに丁寧に関わることで、子どもが自ら行動できるように見守り、必要に応じて援助する等、保育記録を通して個性ある子どもの姿が窺えます。また、子どもたちに、SDGsの取り組みを絵本や映像でわかりやすく伝え、菜園活動や魚の解体ショーを通して、命の大切さを考えられる保育を実践しています。保育目標に掲げた3つの子ども像として「他人の気持ちがわかる子ども」、「自分らしく生きる子ども」、「感性豊かな子ども」を目指した保育は日吉夢保育園の特徴です。

## 3. 【人材確保における取り組みについて】

●法人理念の文言に「地域の子育て支援事業の核」とありますが、新型コロナウイルス感染症流行（以下、コロナ禍という）が続いているため、これまでの取り組みを中断せざるを得ない状況であり、コロナ禍収束後に期待します。また、日吉夢保育園の経営上の課題として、「人材確保と育成」が挙げられています。この課題は、日吉夢保育園に限らず、保育園運営上に共通するものと思われます。保育士確保に向けて、養成校との連携、非常勤職員の正規化、紹介会社の活用等に取り組み、また、働きやすい職場環境として、産休・育休が取りやすい職員配置、有給休暇に加えてリフレッシュ休暇制度、昇格に向けたキャリアアップ研修の充実等に取り組みんでいます。保護者に「選んでもらえる保育園」と同じように、職員にも「選んでもらえる職場」となるように、法人全体としてさらなる福利厚生への充実への取り組みに期待します。

### ⑦第三者評価結果に対する施設・事業所のコメント

施設名：社会福祉法人夢工房 日吉夢保育園

<評価（自己評価等）に取り組んだ感想>

今回、第三者評価を受審するにあたり、改めて園の運営、日々の保育への取り組み、保護者支援、地域子育て活動について振り返りを行うことができ、自園の良い面や課題とすべき面を再確認する機会となりました。

日吉夢保育園として大切にしていること、こうありたいと全職員で願い取り組んできたことが、保護者アンケートの結果と共に評価していただけたことは、職員にとって大きな喜びであり、励みとなりました。

また課題として挙げられたことについては真摯に受け止め、全職員で共有し、今後の保育の質の向上のために活かしていきたいと思います。今後も、より良い環境の中で子どもたちも保護者の皆さまも安心して過ごすことのできる園を目指して、職員一同取り組んで参りたいと思います。

<評価後取り組んだ事として>

1. 職員間で共有
2. 令和5年度から保護者証の導入
3. 園の防犯対策について進級説明会で保護者への周知

⑧第三者評価結果  
別紙2のとおり